

熱中症予防 × コロナ感染防止で

「新しい生活様式」を健健康に！

「新しい生活様式」とは：新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である①手指消毒の確実化、②マスクの着用、③手洗いの実践や「3密（密集、密接、密閉）」を避ける、等を取り入れた日常生活の確実化です。

**注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります**  
マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかなくななど、体温調節がしづらくなっています。  
暑さを避け、水分を摂などの「熱中症予防」と、マスク、扇気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



マスクをはずしました

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかぬうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなっています。鼻を握ると水分を摂るなどの「熱中症予防」とマスク・換気などの「新生活構成」を両立させましょう。

熱中症を防ぐために

屋外で  
人と2m以上  
(十分な距離)  
離さないとき

マスク着用時は  
十分な距離

卷之三

卷之二

気温・湿度が高い時は特に注意しましょう

**熱中症警戒アラート発表時は、  
熱中症予防行動の徹底を!  
運動は原則中止。外出はなるべく避け、  
涼しい室内に移動してください。**



- ・毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
- ・体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

知っておきたい、熱中症に関する大切なこと



高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。

周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

# 災害時の熱中症予防

～避難生活・片付け作業時の注意点～

熱中症は、死に至る可能性のある重篤な疾患ですが、適切な予防・対処を行えば、防ぐことができます。災害時には、慣れない環境や作業で熱中症のリスクは高くなりますので、お互いに声をかけながら、十分に注意しましょう。

## 1. 熱中症を予防するためには…



### ① 暑さを感じましたら

涼しい服装、日傘や帽子、また、在宅避難等の場合はクーラーの積極的な活用を。  
停電が長引く可能性がある場合、特に高齢者、子ども、障害者の方々は、  
冷房設備が稼働している避難所への避難も検討しましょう。

### ② のどが渇いていたり熱中症になると水分をとりましょう



### ③ 暑さに関する情報を確認しましょう

身の回りの気温・湿度・暑さ指数（WBGT）※の確認を。  
「熱中症警戒アラート」（令和3年度から全国展開）も活用を。

### ④ 屋外で人と2m以上離れているときはマスクをはずしましょう

暑熱環境でのマスク着用は熱中症予防と熱中症予防を両立させましょう。  
新型コロナウィルス感染症予防と熱中症予防を両立させましょう。

## 避難生活における注意点

◆被災や避難生活に伴う疲労・体調不良・栄養不足等により熱中症のリスクが高くなる可能性があります。避難生活では普段以上に体調管理を心掛けましょう。

◆高齢者、子ども、障害者の方々は特に注意しましょう。

※やむを得ず車中泊をする場合、車両は日陰や風通しの良い場所に駐車しましょう。車用の断熱シート等も活用しましょう。また、乳幼児等を車の中一人にさせないようにしましょう。夜間等寝るときはエンジン等をつけたままにすることは避けましょう。

◆汗をかいた時は塩分の補給を。

※「暑さ指數（WBGT）」気温・湿度・辐射（ふくしや）熱からなる熱中症の危険性を示す指標。

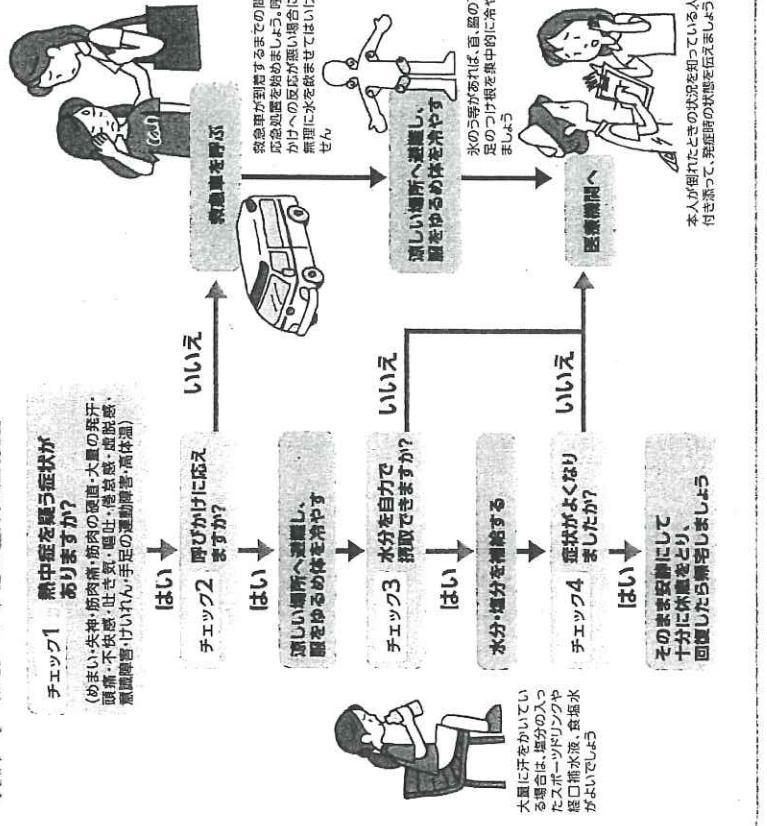


全国の暑さ指數（WBGT）や、熱中症予防に関する詳しい情報は…  
環境省熱中症予防情報サイト：<https://www.wbgt.env.go.jp/>

## 2. 熱中症が疑われるときには…

## 熱中症の応急措置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。  
落ち着いて、状況を確かめて対処しましょう。最初の措置が肝心です。



## 体温を効果的に下げるための方法の例

- ・上着を脱がせ、服をゆるめて風通しを良くする。
- ・皮膚に濡らしたタオルやハンカチをあて、うちわや扇風機でおおべ。
- ・服の上から少しづつ冷水をかける。
- ・水のうや氷えたペットボトルなどを、首、脇の下、足のつけ根にあてて冷やす。

「熱中症警戒アラート」は環境省のLINE公式アカウントで確認することができます。  
※熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境が予測される日に発表する情報。令和3年度から全国展開。

QRコード→

# 熱中症警戒アラート 発表時の予防行動

別紙 1

## 普段以上に「熱中症予防行動」を実践しましょう



屋外で人と十分な距離  
(2メートル以上)を確保できる  
場合は適宜マスクをはずし  
ましょう。



のどが渴く前にこまめに  
水分補給しましょう。  
(1日あたり1.2Lが目安)  
涼しい服装にしましょう。

## 外での運動は、原則、中止／延期をしましょう



身の回りの暑さ指数(WBGT)に応じて  
屋外やエアコン等が設置されていない屋内  
での運動は、原則、中止や延期をしましょう。



## 暑さ指數(WBGT)を確認しましょう



身の回りの暑さ指數(WBGT)を行動の目安にしましょう。  
暑さ指數は時間帯や場所によって大きく異なるため、  
身の回りの暑さ指數を環境省熱中症予防情報サイトや  
各現場で測定して確認しましょう。  
※環境省熱中症予防情報サイト：<https://www.wbgt.env.go.jp/>

## 熱中症とは

熱中症とは、暑い環境で体温の調整ができなくなつた状態で、めまいや吐き気、頭痛、失神等様々な症状をきたし、最悪の場合は死に至る疾患です。誰でもなる可能性があり、運動中だけでなく、室内でも起こります。日頃からしっかり予防するようにしましょう。



## 暑さ指數(WBGT)とは

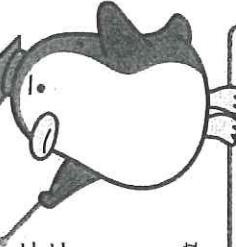
暑さ指數(WBGT)とは、気温、湿度、輻射熱(日差し等)からなる熱中症の危険性を示す指標で、「厳重警戒」「注意」「ほぼ安全」の5段階があります。段階ごとに熱中症を予防するための生活や運動の目安が示されていますので、日常生活の参考にしましょう。



より詳しい情報は…  
環境省：<https://www.wbgt.env.go.jp/>  
気象庁：<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kurashi/netsu.html>

# 熱中症警戒アラート

## 発表時の予防行動



熱中症警戒アラートは、熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境になると予想される日の前日夕方または当日早朝に都道府県ごとに発表されます。発表されている日には、外出を控える、エアコンを使用する等の、熱中症の予防行動を積極的にとりましょう。

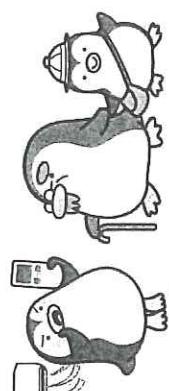
※北海道、鹿児島、沖縄は府県予報区単位

## 外出はできるだけ控え、暑さを避けましょう



熱中症を予防するためには  
暑さを避けることが最も  
重要です。

不要不急の外出はできるだけ避けましょう。



## 熱中症のリスクが高い方に声かけをしましょう

高齢者、子ども、持病のある方、肥満の方、障害者等は熱中症になりやすい方々です。これらの熱中症のリスクが高い方には、身近な方から、夜間を含むエアコンの使用やこまめな水分補給等を行うよう、声をかけましょう。



# 熱中症予防のために

別紙2

## 暑さを避けろ

- 室内では・・・
  - 扇風機やエアコンで温度を調節
  - 遮光力一オルなど、打ち水を利用して
  - 室温をこまめに確認
  - WBGT値※も参考に
- 屋外では・・・
  - 日傘や帽子の着用
  - 日陰の利用、こまめな休憩
  - 天気のよい日は、日中の外出をできるだけ控える

## からだの暑熱を避けるために

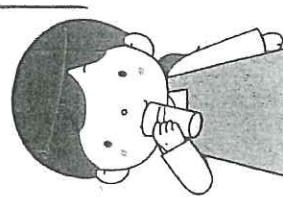
- 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

※ WBGT値

運動や作業の度合いに応じた基準値が定められています。  
環境省のホームページ（熱中症予防情報サイト）に、観測値と予想値が掲載されています。

## こまめに水分を補給する

室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じなくとも、  
こまめに水分・塩分、スポーツドリンクなどを補給する



## <ご注意>

- 暑さの感じ方は、人によつて異なります  
その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけましょう。
- 高齢者や子ども、障害者・障害児は、特に注意が必要です  
・熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。  
・子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので、気を配る必要があります。  
・どの喝水を感じていなくても、こまめに水分補給しましょう。暑さを感じなくてても、室温や外気温を測定し、扇風機やエアコンを使って温度調整するよう心がけましょう。
- 筋電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようご注意ください  
気温や湿度の高い日には、無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使いましょう。

## 熱中症についての情報はこちら

- 厚生労働省  
熱中症関連情報「施設紹介、熱中症予防リーフレット、熱中症診療ガイドラインなど」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_ireyou/kenkou/nettyuu/](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_ireyou/kenkou/nettyuu/)  
「健康のため水を飲もう」推進運動  
<https://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/kenkou/nomou/>  
職場における労働衛生対策「熱中症予防対策」  
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/toudokujun/anzeneisei02.html>
- 環境省  
熱中症予防情報「暑さ指数（WBGT）予報、熱中症環境保健マニュアル、熱中症予防リーフレットなど」  
<http://www.wbgt.env.go.jp/>
- 気象庁  
熱中症から身を守るために「気温の予測情報、天気予報など」  
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kurashi/netsu/>  
異常天候早期警戒情報  
<http://www.jma.go.jp/jp/soukei/>
- 消防庁  
熱中症情報「熱中症による救急搬送の状況など」  
[http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9\\_2.html](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html)

## 熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のごむら返り、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもの様子が違う
- 重症になると、意識消失、けいれん、からだが熱い

詳しくは、厚生労働省ホームページ「熱中症関連情報」をご覗ください。



厚生労働省